

## 介護・医療連携推進会議議事録

2025年12月18日

13:00-15:00

### ① 開会の挨拶（岡谷）

### ② 参加者の自己紹介

ケアマネジャー3名、訪問看護ステーション1名

### ③ 実績報告（岡谷）

年間を通じたサービス提供実績と、地域住民向けの内覧会・勉強会の実施報告。

④ 事例紹介（岡谷） 老老介護の世帯。介護者である妻が骨折し入院。残された要介護4の夫について、入院を回避し在宅生活を継続したいとの希望。ケアマネジャーと連携し、デイサービスと定期巡回を組み合わせることで、妻の入院期間中も自宅での生活を維持。妻の退院後は、夫婦が共倒れにならないよう家事援助と身体介助を調整した事例。

### ⑤ 質疑応答

- 質問： インフルエンザや感染症が流行した際の体制はどうなっていますか？（保健師）
  - 回答： 標準予防策を徹底し、スタッフの検温・消毒を義務付けています。万が一、利用者が感染した際も、ガウンテクニック等を用いて可能な限り継続して支援を行います。
- 質問： 区分支給限度基準額（限度額）を超えてしまう心配はないですか？（ケアマネジャー）
  - 回答： 定期巡回・随時対応型サービスは月額定額制のため、回数が増えて限度額を圧迫しにくいメリットがあります。